

(様式第1号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	第14回芦屋市環境づくり推進会議
日時	令和5年10月31日(火) 14:00~16:00
場所	芦屋市役所北館4階 教育委員会室
出席者	会長 長井 彦一郎 副会長 池内 清 委員 大脇 巧 委員 浜橋 多恵子 委員 松下 仁美 委員 山下 大樹 委員 大上 勉
欠席者	委員 武田 誠 委員 村上 順子 委員 半田 孝
事務局	環境課長 長良 晶子 保全係長 岡本 祐子 課員 芝本 裕真
会議の公開	■ 公開 ----- □ 非公開 □ 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 令和5年度「ポスター展」審査(環境づくり推進会議賞)

イ 令和5年度「子ども環境作文コンクール」の選考結果について

(3) 閉会

2 提出資料

会議次第

令和5年度ポスター展(環境づくり推進会議賞)入賞者一覧

【資料①】子ども環境作文コンクール 入賞者一覧

【資料②】令和4年度子ども環境作文コンクール 展示の様子(参考)

3 審議内容

-----入室いただいた委員から随時、ポスター展審査-----

(事務局)

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから第12期第14回芦屋市環境づくり推進会議を開催させていただきます。

それでは長井会長、会議の進行をお願いいたします。

(長井会長)

はい。まず、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

(事務局)

委員10名中、本日7名がご出席でございます。

半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。

(長井会長)

ありがとうございます。

本日、傍聴の方はいらっしゃいますか？

(事務局)

傍聴の方はいらっしゃいません。

(長井会長)

それでは、議事に入ります。次第に沿って、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

はい。(資料の確認)

まず、今年度のポスター展についてです。皆様に審査していただきました結果、以上の作品を「環境づくり推進会議賞」として決定します。なお、入賞作品につきましては、今年度も市役所北館1階の展示コーナーで展示を予定しています。期間は、令和5年12月11日～12月26日です。ポスター展の説明については以上です。

(長井会長)

ありがとうございます。

今年度のポスター展について、他にご意見があればお願いいたします。

(大上委員)

ポスター展を開催しているという案内の周知はどのような方法を予定していますか。広報紙に載せることは考えていますか。

(事務局)

入賞者には展示の案内文をお送りしております。広報紙には案内を載せていませんが、ホームページでポスター展の開催案内や報告を掲載しています。

(大上委員)

せっかく展示しますので、市役所に来られた方はもちろん見ると思いますが、それ以外の一般の方にも見に来ていただけるように広く周知ができれば良いですね。今後の課題として申し上げます。

(山下委員)

ホームページのお知らせやトップページに、ポスター展の開催案内が出るようにできたら良いなと思いました。

(池内委員)

わざわざホームページを開いてそのページを見ようとは思わないですからね。

(大上委員)

ホームページのトップページの新着情報に出たら良いですね。

(事務局)

広報紙への掲載は難しいかもしれませんが、ホームページについては随時更新できますので、そこは速やかに掲載できるようにします。

(池内委員)

とても良い作品が多かったので、参加賞があれば良いですね。

(事務局)

環境課に直接応募があった作品に参加賞を設けるといことでしょうか。

(池内委員)

意識を持ってポスターを書いて応募したと思いますので、入賞の方以外に参加した方への感謝として、鉛筆でもいいですので何か渡したいなと思いますがいかがでしょうか。

(事務局)

元々は、環境施設課が主催のポスター展の中に環境づくり賞を設けています。環境課に直接応募した作品には参加賞を渡すということでしょうか。

(池内委員)

どうするかは今後の相談になりますが、今回、力作が多かったので何かしらの賞を設けて渡したいなと思います。

(事務局)

作文コンクールのように、環境課だけの主催であれば努力賞という形で応募者に水晶を渡していますが、ポスター展は環境施設課が主催ですし、学校毎に提出がありますので応募者全員に参加賞を渡すのは難しいと思います。

(長井会長)

今回、環境課に応募があった作品はいくつありましたか。

(事務局)

今回は6作品で、去年は5作品です。去年に引き続き、今回も入賞作品の中には環境課に直接応募された作品が1点あります。

(長井会長)

環境施設課のポスター展は、学校の授業の中で描いたものもあると思いますが、環境課に直接応募された作品はご自宅やご家庭で描いていると思いますので、その意識の違いがあると思います。

(事務局)

では、環境課の作文・ポスター展コンクールに応募いただいた作品については、環境づくり推進会議賞として図書券を、それ以外の方には水晶をお渡しするという事で良いでしょうか。応募作品数も少ないですので、予算内にも収まると思います。

(大脇委員)

ポスター展を今後どうするか考える必要があると思います。現在だと、応募先が環境課と環境施設課と2つありますが、審査の際は2つを合算して入賞作品を決めていますよね。今回の作文・ポスターコンクールは、その背景を知って応募されているのか気になりました。また、今まででしたら環境フェスタで表彰を行っていましたが、コロナもあって現在のやり方で表彰を行ったりして表彰の方法も変わっていますので、一度、整理する必要があるのかなと思います。

(事務局)

ご自宅での取り組みであっても学校での取り組みであっても、環境というテーマに対して作品を応募していただいているので、そこに差をつける必要はないかなと思います。また、参加賞の景品についても、水晶の在庫は限りがありますので全員にお渡しするのは難しいと思います。お渡しするのであれば、人数を決めてお渡しし、それ以外の方には鉛筆といった消耗品を準備することはできると思います。

(池内委員)

全員に水晶を渡すのは難しいと思いますが、これだけ良い作品がありますので入賞外の方にも鉛筆でもボールペンでも何かしらお渡しできたらなと思って提案しました。

(長井会長)

例えば、感謝状はどうでしょうか。学校で自慢もできますからね。

(事務局)

ポスター展は環境施設課が主催でしていますので、もし、全員に参加賞をお渡しするとなれば、これまでの環境施設課が主催するポスター展の作品から審査するのではなく、環境課だけで応募をし、その中から作品を審査する方が良いと思います。

(大上委員)

環境というテーマ自体は一緒ですよ。

(浜橋委員)

少し思い返してみましたが、夏休みの宿題の中で、例えば「税金」や「環境」といった様々なテーマの中から1つ選んでポスターを描きますので、どこが主催や提出先といったところまでは見ていなかったと思います。

(事務局)

そうですね。そこまで見ずに応募されていると思います。

(山下委員)

私の予想になりますが、作品の中でも授業の一環で描いたものもあれば、課題が終わって余った時間に描いたものかなと、子ども達によって様々だと思います。ただ、環境啓発という意味では同じですのでそこに差はないと思います。あと、ひとつ疑問ですが、なぜ水晶なのか気になりました。そこまで高価なものではなく、紙でも良いのかなと思います。

(事務局)

水晶になった経緯は、図書券以外で子ども達がもらって喜びそうな物だと思ったからです。事務局としては、水晶をお渡ししたいなと思います。また、努力賞の方にも表彰状をお渡ししており、これまで環境フェスタで表彰式を行っていたところをコロナの影響もあり、学校経由で表彰状をお渡しすることで、学校の中で表彰式ができて良いのかなと思っています。

(大脇委員)

先ほど、会長がおっしゃるように、参加賞として多くの方にお渡しするのであれば表彰状で良いのかなと思います。そして入賞者の方には別で景品をお渡しすると良いのかなと思います。

(池内委員)

花や葉っぱで作った本のしおりをお渡しすると面白いかもしれません。

ひとつ気になったのは、作品の中にタイトルがある作品とない作品がありました。やはり、絵だけだと分かりにくいかなと思いました。古い考えかもしれませんが、ポスターに文字や題名がないことに違和感がありました。

(事務局)

応募方法としては用紙サイズ等も自由にしていますが、来年度はもう少し定義づけますか。

(山下委員)

ポスターを描く際にある程度のルールはあるかもしれませんが、子ども達が字を載せた作品を描くか描かないかについては最終的に子ども達の判断になると思います。

(大脇委員)

環境づくり推進会議主催で作文とポスターを応募して良いのかなと思います。

(事務局)

でしたら、感謝状にしても参加賞にしてもお渡ししやすいと思います。

(池内委員)

環境施設課と一緒にしているから難しくなっていますよね。推進会議として別枠で設けてポスターを描いて応募していただくと良いと思います。

(長井会長)

推進会議が思うテーマと離れている作品も多くありますし、今回は環境づくり推進会議主催のポスターに応募していただいた方には差をつけたいと思いますが、あとは感謝状か水晶

のどちらかをお渡ししましょうか。

(大脇委員)

今後、続けていくことを考えると、今回は感謝状に加えて水晶かもしくは違う景品で良いのかなと思います。

(池内委員)

環境と水晶の関連性がないので、関連があるものが良いですね。

(事務局)

ポスターは、努力賞でなくて参加賞ですから感謝状だけでも良いかもしれませんね。

(長井会長)

急に景品を用意するのは難しいので、今回は感謝状で良いと思います。景品は来年度に検討することで決めたいと思います。

(事務局)

今回、環境課に応募があったポスターの中で入賞外となった方には参加賞として表彰状をお渡しすることにします。やはり、環境施設課に応募があった作品もある中で、環境課だけ参加賞があるとなると不公平になりますので、来年度からは、環境課に応募があったポスターを審査することにしたいと思います。

(長井会長)

ありがとうございます。

それでは、次の議題について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

続いては、令和5年度「子ども環境作文コンクール」についてです。本日は、入賞作品を決めたいと思います。今年度は、5名の方からご応募がありました。皆様には10点満点で採点していただき、合計点数順に並べた結果、【資料①】のとおりとなりました。「最優秀賞」は最高得点90点の方で決定したいと思いますので、残りの「優秀賞」と「佳作」の方について決めていただきたいと思います。

また、併せて展示方法も決めたいと思います。昨年度と同様に、今年度も入賞作品については、市役所北館1階の東側通路掲示壁で展示する予定です。参考として、昨年度の展示の様子を【資料②】のとおり掲載していますのでご覧ください。展示期間は、ポスター展と同様の12月11日～12月26日となっています。本日、入賞作品と展示方法を決めていただきましたら、入賞者の方に案内文をお送りする予定です。皆様よろしく願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。では、作文コンクールについて、優秀賞・佳作はいかがいたしましょう。また、展示方法についてはどのようにいたしましょう。

前回はどのようにしましたか。

(事務局)

前回は、80点以上を佳作としました。ですので、今回ですと90点以上の方が1名で最優秀賞、

80点以上の方が2名ですので、82点の方が優秀賞で81点の方が佳作にするのはどうでしょうか。もしくは、佳作を無くし、80点以上の2名を優秀賞にするのはどうでしょうか。

(山下委員)

前回と今回で採点された委員も違うと思いますので、採点どおり上から最優秀賞、優秀賞、佳作で良いと思います。

(池内委員)

前は95点の方が最優秀賞だったでしょうか。その方法で決めるとすれば、90点は優秀賞で良いと思います。無理に最優秀賞を設ける必要はないと思います。

(大脇委員)

最優秀賞を設けないのであれば、80点台の2名は佳作で良いと思います。

(大上委員)

応募があった作文の中で採点して、結果的に点数がつくわけですが、そうではなくて前回の分と考えながら、ある程度の基準を持って採点しないといけないということですよ。例えば、10点満点の8点をどういった基準にするかですね。最も良い作品が10点満点で平均して8点になるのか、基準を満たしているから8点になるとかですね。

(山下委員)

難しいですね。高学年と低学年で文章の書き方も違いますからね。

(大脇委員)

私が別の業務で採点する際は、複数の基準を5点満点とし、その合計に合わせて採点をしています。

(長井会長)

展示の案内はどのようにする予定ですか。

(事務局)

展示する入賞者には案内文を郵送する予定です。他にも、ホームページでも開催の案内を掲載しますので、新着情報などに出てくると思います。

(長井会長)

展示方法については、昨年度と同様に実施しようと思います。

せっかくですので、先月実施しました環境フェスタについて、少し振り返りをしようと思います。改めて、当日は皆様ありがとうございました。来ていただいた方にも楽しんでいただけたのではないかと思います。私は、当日の担当がクイズラリーでしたので、クイズがある植物の場所にいましたが、やはりクイズが少し難しかったのかなと思いました。もう少し簡単で分かりやすいクイズがあれば良かったと思いました。ワークショップについては、環境団体さんが楽しく工作をしていただいたこともあり、子ども達も楽しかったのではないかと思います。他、皆様いかがでしょうか。

(池内委員)

やはり、時間が少し短かったですし、参加人数も少なかったですね。もう1点は、植物の説明を充実させたかったです。答えしかなかったのも、解説もあれば良かったですね。次回以降は、解説を付けたいと思います。

(事務局)

時間については、施設の予約や委員さんの都合等もあり、やむを得ず今回の時間になりましたが、次回は1日使って開催したいですね。

(浜橋委員)

参加人数が思っていたより少なかったですね。高学年や中学生の方の参加が多いと思っていましたが、低学年や幼稚園といった方の参加の方が多かったのも、クイズも難しかったのかなと思いました。次回は、ファミリー層にも分かるクイズにしたいと思いました。

(松下委員)

私は、受付で答え合わせを担当していましたが、例えば、「ヤツデの切れ目はいくつですか」に対し、葉っぱの数なのか切れ目の数なのかどっちを答えるのか、といった文章によってニュアンスが変わる問題がありましたので、少し困りました。

(事務局)

クイズを作成する際に、どうすれば答える方に分かっていただけるのか、言い回しに気を付けるよう苦労しました。

(大上委員)

職員側の視点で申し上げますと、どれだけの方に自然啓発をし、楽しんでいただけたのかと反省ばかりです。具体的には、せっかく総合公園で開催していますので、手数として総合公園ともう少し協力ができれば良かったのではと思います。また、当日のボランティアスタッフを募集して委員の皆様と一緒に運営できれば良かったのではと思います。他には、周知方法だと思います。他の部署のイベントとの差も感じていますし、もう少し他のイベントを参考に開催できればと思います。委員の皆様の人脈を活用し、また総合公園とタイアップして周知できれば、より良いイベントになったのではと思います。

(大脇委員)

今回は初めて野外でのイベントということもあり、また、数時間という短い時間の中では十分できたのではと思いますが、やはり少し時間と準備が足りなかったと思います。また、参加人数が少なかったことは、偶然なのか天候なのかというところだと思います。次回以降は、準備して開催したいと思います。

(長井会長)

我々は、芦屋市のより良い環境づくりを推進していくことが目的ですので、まずはイベントを実施するという意味では今回は良かったと思います。次回以降、さらに良い環境フェスタにしたいと思いますので、皆様どうぞよろしく願いいたします。

(山下委員)

私は、子ども達と関わることができてとても楽しかったです。私の考えになるかもしれませんが、今回はクイズというより関わりが大切だと思いました。人数としては少ないと感じたか

もしかたませんが、私はちょうど良かったと思います。気になったのは、CGJの生徒達と少し距離がありましたので、もう少し関わって活動できれば良かったです。時間についてですが、午前中からの開催であれば、集客できたのかなと思います。あとは、ビオトープ周辺は蚊等の虫が多かったのも、事前に対策できれば良かったです。先ほど、おっしゃっていた総合公園とのタイアップについてですが、総合公園に来られている方にビラを配っている際に聞いたのですが、やはり環境フェスタのことを知らないと言う方が多かったです。一方で、来週に別のイベントが総合公園であるという案内もありましたので、別のイベントと同日開催できれば集客に繋がるのではと思いました。イベントの周知としては、インターネット関係を活用できれば良いと思いました。

(大上委員)

来場者のアンケート等はあるのでしょうか。

(事務局)

アンケートはあります。次回の会議で改めて報告させていただきます。

周知についてですが、事前に環境フェスタのポスターを各小学校や総合公園に貼らせていただきましたが、総合公園のホームページには掲載していませんでした。総合公園という初めての試みも多く、どれほどの来場者数になるか不安がありました。広報紙や市のホームページ、Facebookを使って可能な限り周知させていただきました。

(山下委員)

ビオトープだと何が起きるか分かりませんし、多くの方が来られると全員を監視できませんからね。今回である程度の規模感は分かったと思います。

(事務局)

そうですね。先ほどおっしゃっていた他のイベントとの共同開催は良いと思います。今回の様子を見て、来年度どうするか考えたいと思います。

(長井会長)

ありがとうございます。

その他、質問等あればお願いいたします。ないようでしたら、その他について事務局からお願いいたします。

(事務局)

次回の推進会議は、11月下旬頃を予定しています。次回の会議で第12期が最後となります。皆様には2年間に渡って様々な活動を行っていただきましたので、次回の会議では、第12期の活動や先日の環境フェスタなどの振り返りなどをしていただきたいと思います。次回は皆様全員がご出席いただけるよう日程調整をさせていただきますので、ご返信のほどよろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

当初予定していた議事は全て終わりましたが、他に何かございますか。ないようでしたら、これで第14回環境づくり推進会議を終了します。

ありがとうございました。

以 上